

平成30年8月14日

部農会長・部農会会員の皆様へ

J A 伊 豆 の 国  
韮山営農センター

## 第7回 (8/14号)

# 水稻病虫害発生予察の結果について

### ①生育状況

平坦地での生育は概ね順調に進んでおり、幼穂形成は昨年より2～3日程度の遅れが見られる地区があります。大仁の神島地区は出穂が見え始めました。山間地では、糊熟期～登熟期(米が固くなり始めた時期)になっております。

### ②害虫状況

共同防除や薬剤散布を行ったと思われる圃場では、害虫の死骸が見られました。対策を行っていない圃場または、共同防除を行ったが効果が見られない圃場では、ウンカ類、ヨコバイ類の発生が多くなっております。

各自の圃場で害虫の発生量を確認頂き、必要に応じて薬剤防除を検討して下さい。

### ③その他

穂肥を行う方は、出穂20日前が施肥時期になります。予察圃場では韮山地区が適期となります。

※ナイスワンパワーを使用の方は、穂肥は必要ありません。

### 幼穂の発達

出穂前日数	幼穂長
30日	0.2mm
25日	1.5mm
20日	5.0mm
18日	1.0cm
15日	2.5cm
12日	8.0cm

### ④資材紹介

#### 【殺虫剤】

トレボン粉剤DL 3～4kg/10a 収穫7日前まで

※ミツバチ等影響があるので、薬剤の飛散に注意。

#### 【穂肥】

NK化成2号 20kg/10a 2回

(出穂の20日前と10日前に10kg/10a ずつ施肥)

I B4号 20kg/10a 1回

(出穂の20日前に20kgを施肥)

問い合わせ：韮山営農センター 西島、佐藤 055-949-0055